

(様式3)

事業所名 グループホームきらら浅舞

目標達成計画

作成日:平成 28 年 1 月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 5 | 各委員会の年間開催予定月に沿って、義務的に委員会を開催していた。職員の身体拘束に対する認識不足。 | 日々の中で身体拘束が疑われる行為や、職員が疑問を感じる事があれば、委員会月に関係なく、都度身体拘束について話し合う機会を設けていく。 | 毎日行うミーティングの中で、身体拘束に関しての知識を高めるために事例を掲げながら、わかりやすい勉強会となるものを開催していく。 | 1ヶ月 |
| 2 | 6 | 以前は入居料の納入等で毎月施設を訪れていたご家族が、納入の仕方が変わった事で訪問の回数が減り、職員との関わりも少なくなっている。意見、要望を伺う機会も少なくなった。 | 気軽に施設を訪問出来、職員とご家族の関係をより一層良いものにしていく。 | 入居者さんの事だけに関わらずに、ご家族の様子伺いや世間話など、もっと電話連絡を取りながら良い関係を築いていくようにしていく。 | 6ヶ月 |
| 3 | 10 | ご家族と一緒に話す機会が少ない。 | 日程を決めて自宅を訪問したり、ホームに来ていただいたり工夫をしながらケアプランを作成する。 | 利用者ごとの担当職員を決め、担当職員から意見を聞き、それを反映しながらケアプラン作成を行っていく。 | 3ヶ月 |
| 4 | 13 | 消防署立ち合いのもと、年2回の消防訓練は行っているが、地震、水害に際しての訓練は行っていない。 | 年2回の消防訓練の回数を多くし、地震や水害に対する訓練も行い、地域との協力体制をしっかりと築いていく。 | 今月(1月)に消防訓練を予定しているので、消防署の方と話し合い地震、水害に関する話も聞きながら、訓練の回数を増やしたい事の協力を得る。 | 1ヶ月 |
| 5 | 15 | 役割分担しながら出来ることを行ってもらっているが、職員が思っているその方の出来る事が決まってしまう感がある。 | 一人ひとりの食事の好みを把握し、それをメニューに取り入れ、皆で作って皆で食べる事で食事が楽しいものとなるように支援していく。 | それぞれの好きなメニューを週ごと交代で提供出来るように検討していく。利用者さんがお客さんとなって食事するのではなく、出来ることを行ってもらいながら、楽しい食事が出来る様にしていく。 | 3ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。